

IV 調査・研究

1 主催講座等の修了者の受講後の活動状況

(1) 「平成28年度ふるさとリーダー育成講座」修了者の受講後における活動状況

ア 調査総括(平成29年7月時)

(7) 調査状況

修了者数	34
調査対象者数	34
回答者数	27
回答率	79.4%

(イ) 講座修了後の活動状況

	人数	割合
講座修了後に活動した	20	74.1%
活動していない	7	25.9%
計	27	100.0%

(ク) リーダー活動の状況(現在、活動中の27人について)

	人数	割合
生涯学習の推進的立場(リーダー等)として活動	15	55.6%
生涯学習を受動的立場として活動	5	18.5%

イ 活動例

(7) 個人として活動した事例

No.	氏名(敬称略)	主な活動内容	主な活動場所
1	田畑 江美子	教育事務所の依頼を受け、「ユイの島」の動画を制作中である。	自宅
2	広田 勉	集落の公民館を児童に開放して、学童保育的なものを行う。	自治公民館
3	福山 祐子	始良市のお母さん方を中心に子育て環境の実態や希望を聞いたりしている。	カフェ

(イ) 団体等の一員として活動した事例

No.	氏名(敬称略)	団体等の名称	主な活動内容	主な活動場所
1	塩津 ヌウ子	ハワイアン演奏とダンスのコラム	ダンス仲間と共にハワイアン演奏とダンスのコラムを実施。団体に向け、スポーツクラブと一緒にジュニア育成できるような話し合いを行っている。	サンエールかごしま始良地区
2	西川 謙太郎	中区青年団	ここ数年間開催されていなかった6月灯の開催に向けて、月1～2回話し合いを行っている。	中区生活館
3	高橋 美智雄	坂之上中央町内会	高齢者の引きこもり対策、新しい行事の構築、自主防災訓練、子ども・高齢者見守り活動を行っている。 毎月1回役員会を行い意見交換を実施している。	町内会公民館 坂之上中央町内会
4	二見 真寛	始良市竜門校区コミュニティ協議会	協議会の事務局として会計を担当している。 平成28年度にまちづくりプランを作成した。	小山田公民館
5	田畑 修身	玉子首里之衆を考える会	徳之島の歴史上の重要人物、祖先のルーツ探求並びに琉球王朝との繋がり調査研究を行っている。	徳之島全島
6	内匠 勝三	ハワイアン同好会「ハワイアンパラダイス」	サンエールかごしまにて、生バンドで踊ろう懐かしのダンスパーティ実施した。	サンエールかごしま

No.	氏名(敬称略)	団体等の名称	主な活動内容	主な活動場所
7	中川 賢治	蛭子	ゴミの持ち出しが困難な人へのために、定期的に回収を行っている。	自宅
8	福山 裕子	アロマ講座の中での交流会	始良市のお母さん方に子育て環境の実態や希望を聞いた。	カフェ
9	濱田 江美	桜州小親子読書会「さくらんぼ」	月1回親子会員を集め、絵本の読み聞かせ交換会や季節に応じた工作などを行ったり、展示会や講習会へ参加したりして、読書活動を行っている。	桜州公民館 桜島公民館
10	盛山 治美	住吉自治会桜田お茶飲み会	自治会の清掃日に自宅に地域班の方をお招きして、茶話会を開いて懇親を深めた。	自宅など
11	白坂 好孝	自主グループ	閉校跡にグラウンドゴルフ場を作成し、日頃から草刈り等の手入れを行っている。また、体育館に不要になった健康器具を収集し、健康ジムを作り、常時利用することで風通しをよくしている。	山野中閉校跡
12	高城 博也	龜徳振興会壮年部	昔の青年団のような地域における活発な活動ができるよう、再び地域に再結成された青年団のとの話し合いや世話役を壮年部数名で行っている。地域の伝統行事の主催や新たな事業への取組の相談にのり、計画、申請等が円滑に進むよう支援している。	徳之島町龜徳地区
13	仁科 綾	当部茶屋(仮)	当部集落の女性陣を中心に、空き家を利用した茶屋(仮)を運営予定である。	当部集落
14	古里 秀人	世間遺産発掘プロジェクト	地域の世間遺産を発掘することで地元にはフットパスコースを設定する。	地域全体
15	東 幸樹	徳之島済福に学ぶ会、中区青年団	毎月1回観光施設や公共施設の清掃活動を実施している。	公共施設、観光施設
16	當古 郷太	1031 Gou Train Office	槽別市電508号引退前大掃除+試乗会、サンエールかごしま生涯学習講座“市電学”を実施している。	鹿児島市交通局 園上交通省九州運輸局
17	西野 キミ子	なが生きクラブ	地域サロンを立ち上げ、毎月第2・4木曜日、20~30人で活動している。また、子ども食堂の立ち上げのための活動をしている。	母間公民館

(2) メディア関係の講座受講者等の活動例

ア メディア研修講座

No.	氏名(敬称略)	受講した講座	講座を生かしての作品制作及び実践
1	遠矢 洋子	わがふるさと鹿児島をビデオに～地域素材の映像化にチャレンジ～	ビデオ学習グループで学習していたが、今回思い切って講座に一人で挑戦した。シナリオ・撮影と学習、特に編集については講座以外の時間にも分かりやすく丁寧にご指導頂き、DVD作成にこぎつけることができ感謝に堪えない。ビデオの入口がみえた気がした。今後は更に学習を重ね、地域や関わっているボランティア活動に役立てるよう願っている。
2	阿久根市立 田代小学校 下野 綾望	授業に生かせるビデオ教材制作研修講座	本講座では、2日に渡りビデオ撮影の基本的な操作から動画編集の仕方まで学ぶことができました。ビデオ教材制作は初めての経験でしたが、担当の方の丁寧で分かりやすい御指導のもと1本の教材を作ることができました。学校に帰ってからは、春から冬の移り変わりをまとめた教材を制作し、生活科の学習で活用しました。
3	花牟禮 和子	教育メディア研修(中級)講座	私が16ミリ映写機の操作免許を取得したのは中学生の時でした。当時と比較すると、メディアの形状や操作技術は大きく変わりましたが、「人とメディアとの架け橋になりたい」という私の思いは、今も変わりません。私が本講座で学んだ知識や技術を活用することで、人と人がメディアで繋がり、笑顔の輪が広がることを心から願っています。

イ 県自作視聴覚教材コンクール

1	霧島市立 霧島小学校 白坂 昭典	鹿児島県自作視聴覚教材コンクール(パソコン部門最優秀賞)	本教材は、「計算力に比べ、算数用語の定着が劣る」という本校の課題解決の一方法として生まれたものである。パワーポイントで作成した。(PowerPoint Viewerでも使用可) プリント編は授業の一斉学習や家庭学習、パソコン編は個別学習や休み時間等での活用を意図している。2年生以上で活用し、知識理解の確実な定着が図られている。
---	------------------------	------------------------------	---

(3) 「来所研修」利用の自主グループの活動例

No.	サークル名 (活動内容) 代表者(敬称略)	具体的な内容 (結成のきっかけとなった講座)
1	リンクさんあい (ビデオ作品制作) 増田 勇	毎月第1金曜日に定例会を開催し、各自で制作した映像作品の相互鑑賞等を通して、技術や知識の向上を図っています。また、地域の様々な行事等を映像作品としてまとめ、コンクールへの出品や各種団体への寄贈も行っています。今後も、地域活動・自然・伝統行事の記録に積極的に参加し、楽しく、多くの映像作品を制作したいと考えています。 (H15年度デジタルビデオ撮影・編集講座)
2	フレッシュ薩摩 (ビデオ作品制作) 阿多 利昭	毎月第2・4木曜日に定期的に集まり、ビデオ撮影や編集を通して、会員同士で技術や知識の向上を目指しております。美しい自然や伝統芸能などを作品にまとめ、コンクールなどへ出品や、地域の行事に参加して作成した作品を寄贈しております。 会員も16人になり、講座のサポート、またボランティア活動などを通して、生き甲斐つくりと社会への貢献を目指したいと思っております。 (H20年度デジタルビデオ撮影・編集講座)
3	すみれ (ビデオ作品制作) 北角 幸人	グループを立ち上げて11年目のわがグループ「すみれ」は少人数の集まりですが、年齢が近いせいもあって”酸いも甘いも”熟知した高齢者の集まりです。「覚えるのは遅く」「忘れるのは早い」の老々グループですが、一昨年”若手”の加入で一気に活気が入り、各人が撮影した作品の相互鑑賞等で技術や知識の更なる向上を目指しています。 (H20年度デジタルビデオ撮影・編集講座)
4	デジタルアートさくら (ワード・エクセル・パワーポイントの図形による作品の制作) 石兼 美枝子	月3回の活動で、ワード・エクセル・パワーポイントの図形を使って絵を制作しています。デジタルアートの新しい感覚の面白さや知識・技術を学びたいということでグループを結成しました。ワードやエクセル、デジカメ講座のサポーターとしても手伝いをしています。また、2階の展示コーナーで作品を展示しています。 (H20年度デジタルアート講座)
5	いちごちゃん (ワード・エクセル・パワーポイントによる作品の制作) 池増 美恵子	平成23年12月に作られた自主グループです。ワードやエクセル、パワーポイント、デジタル写真講座、ビデオ講座のサポーターをしている人が中心となり、各自のスキルアップを目指し、活動しています。ワードやエクセル、パワーポイントによる作品制作を通して、更に知識や技術を高め、サポーターとしての資質向上を目的として活動しています。 (H23年度デジタルアート講座)

2 県内の生涯学習推進状況調査

(1) 調査の概要

ア 目的

生涯学習に関する県内の推進状況を調査することにより、事業の運営に生かすととともに、生涯学習環境の充実を図る。

イ 調査の時期

平成29年2月～4月

(2) 調査結果

ア 大学・短大・民間教育機関・企業・団体等の平成28年度の事業数

	講座等開設機関等	講座数	計	受講者数	計	社会人の受入状況		
						H29特別試験等 入学者数	H29年度聴講・ 研究生等受入 者数	
1	大学・短大等 の公開講座	鹿児島大学	46		1,700	0	105	
		鹿児島体育大学	11		485	1	1	
		鹿児島国際大学	2		527	17	19	
		志学館大学	5		107	6	6	
		第一工業大学	12		160	0	0	
		鹿児島純心女子大学	9	142	535	0	5	
		鹿児島県立短期大学	1		220	2	0	
		第一幼児教育短期大学	4		24	5	0	
		鹿児島女子短期大学	4		569	13	7	
		鹿児島純心女子短期大学	27		905	0	4	
		放送大学鹿児島学習センター	9		487	1,134	375	
		鹿児島工業高等専門学校	12		82	0	0	
2	高等学校 (市立・私立・県立)	市立学校 実施校数 私立学校 実施校数 県立学校 実施校数	0 4 7		0 8 25	33	336 951	1,287
3	各種学校 (開放講座)	公立専修・各種学校等 私立専修学校等	3 7		11 20	31	426 1,052	1,478
4	企業・団体 (講演) (講習会)	県経営者協会 県商工会議所連合会 県商工会連合会	33 32 171		33 32 171	236	1,845 2,275 4,643	8,763
5	民間教育 機関	JERGAカルチャーセンターイオンモール鹿児島 南日本放送MBC学園 南日本新聞開業センター文化教室みんなカル 南日本リビング新聞社リビングカルチャー倶楽部 山形屋文化教室	141 300 344 270 66		141 300 344 270 66	1,121	510 1,800 2,121 6,500 15,131	26,062

イ 県機関の生涯学習関連事業数

実施部署	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度計画
知事部局	36	36	36	36	34	35	32
総務部	5	5	5	4	5	5	5
企画部	13	15	15	15	14	13	10
環境林務部	15	15	14	14	14	14	14
保健福祉部	11	9	9	9	8	7	7
商工労働水産部	9	7	7	7	7	7	8
農政部	5	5	5	4	4	4	4
警察本部	108	112	117	117	133	137	149
教育委員会	202	204	208	206	219	222	229
合計							

ウ 市町村における平成29年度の連携事業(当初予定)

① 大学・短期大学・高等専門学校と連携して開設する生涯学習事業	10市, 2町	16件
② 専修学校・各種学校と連携して開設する生涯学習事業	1市	1件
③ 保・幼・小中高と連携して開設する生涯学習事業	11市, 10町, 2村	49件
④ 企業等と連携して開設する生涯学習事業	8市, 1町, 1村	24件
⑤ 民間教育機関(カルチャーセンター等)と連携して開設する生涯学習事業	1村(三島)	1件
⑥ 民間団体(NPO等)と連携して開設する生涯学習事業	12市, 10町, 1村	39件
⑦ 他市町村と連携して開設する生涯学習事業	9市, 9町	28件

3 学習ニーズ調査について

(1) 調査の目的

平成29年度生涯学習県民大学講座参加者を対象に「今後受講したい講座テーマ」等について調査をし、今後の本県における生涯学習を推進するための基礎資料とする。

(2) 調査の概要

ア 対象

(ア) 生涯学習県民大学講座の受講者

(イ) 会場（県内10会場 26講座）

南さつま市、阿久根市、始良市、曾於市、大崎町、東串良町、西之表市、龍郷町、与論町
かごしま県民交流センター

地区	実施会場	講座実施数	受講者数	回答者数(人)	割合(%)	
南薩地区	南さつま市	2	57	50	88%	
北薩地区	阿久根市	2	99	85	86%	
始良・伊佐地区	始良市	2	80	68	85%	
	曾於市	2	88	69	78%	
大隅地区	大崎町	2	62	55	89%	
	東串良町	2	120	97	81%	
熊毛地区	西之表市	2	118	96	81%	
大島地区	龍郷町	2	76	56	74%	
	与論町	2	76	64	84%	
	かごしま県民交流センター	8	277	242	87%	
	全体	10	26	1053	882	84%

イ 調査方法

アンケートによる選択回答（複数回答）

【質問】 今後、受講したい講座テーマの番号を○で囲んでください。
1 防災 2 地域活性 3 産業 4 環境 5 教育・育児 6 医療・健康
7 介護・援助 8 その他

ウ 調査期間

平成29年6月～平成30年2月

(3) 調査結果

(複数回答)

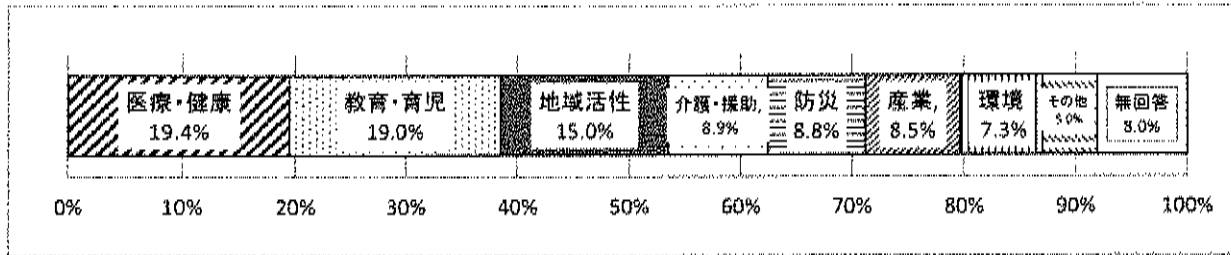
	～10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	不明	合計(人)
防災	2	4	20	23	34	34	23	6	0	146
地域活性	5	10	13	37	55	75	50	5	0	250
産業	3	9	3	22	29	49	26	0	0	141
環境	0	7	5	12	26	36	33	3	0	122
教育・育児	8	29	66	90	56	50	14	4	0	317
医療・健康	0	9	35	52	67	99	44	18	0	324
介護・援助	0	0	15	29	36	38	25	6	0	149
その他 ※	1	4	9	8	14	27	17	3	0	83
無回答	3	8	8	25	20	39	26	5	0	134
合計(延べ)	22	80	174	298	337	447	258	50	0	1666
回答者	14	45	95	162	164	232	137	33	0	882

【その他 ※】

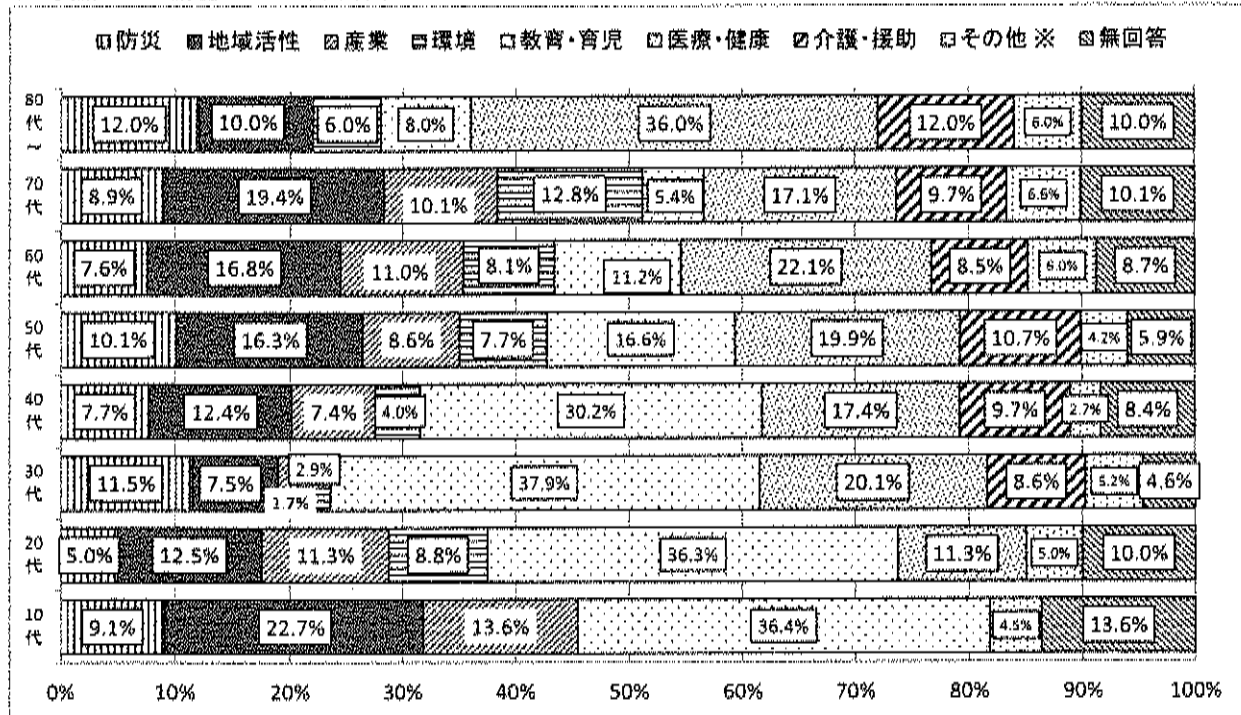
- ・ 国際理解として、多文化共生の話（10代女）
- ・ 食育や食に関する講座（20代女）
- ・ 体験（実技・演習）などがある講座（30代女）
- ・ スマホやパソコンとの付き合い方（40代女）
- ・ AI（人工知能）の現状と今後の社会（40代・50代男）
- ・ 今後の経済情勢について（60代男）
- ・ 鹿児島島の歴史や文化、明治維新150年に関連する話（50代・60代・70代男女）
- ・ ボランティアガイドについて（50代女・60代男）
- ・ 家庭でできる介護や認知症について（70代女）

ア 受講したい講座テーマ（全体：1,666人）

※複数回答



イ 受講したい講座テーマ（年代別）



- ・ 受講したい講座では、「医療・健康」・「教育・育児」が多く、次いで「地域活性」, 「介護・援助」, 「防災」, 「産業」, 「環境」の順であった。
- ・ 10代から40代では「教育・育児」が圧倒的に多い。50代においても希望が多い。
- ・ 50代から70代になると、「医療・健康」と「地域活性」の講座を希望する割合が多い。
- ・ 80代になると「医療・健康」を希望する割合が高い。
- ・ 「医療・健康」の割合が多くなるのは、30代からである。
- ・ 「地域活性」は、40代から70代までが、講座を希望する割合が多いが、10代の中でも「教育・育児」に次いで、希望が多い。
- ・ 「防災」は、どの年代にも10%前後で希望者がいる。